

令和 6 年度補正予算の主な事業の執行状況（一般会計）（令和 7 年度決算時点）

（単位：億円）

府省庁名	事業名	令和 6 年度決算						令和 7 年度決算						類型	備考
		補正予算額	移替等増減額	歳出予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	前年度繰越額	移替等増減額	歳出予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額		
防衛省	自衛隊の活動基盤や災害への対処能力の強化等 （人的基盤の強化：隊員の生活に直接関わる生活用の備品等の整備）	20	-	19	12	6	0	6	-	6	6	-	0	②	
防衛省	自衛隊の活動基盤や災害への対処能力の強化等 （人的基盤の強化：作業服等の整備）	11	-	11	-	11	0	11	-	11	11	-	-	②	
防衛省	自衛隊の活動基盤や災害への対処能力の強化等 （人的基盤の強化：隊舎等の生活環境の整備）	148	-	148	84	60	2	60	-	60	34	25	0	②	翌年度繰越額については、令和7年11月末までに契約済み
防衛省	自衛隊の活動基盤や災害への対処能力の強化等 （人的基盤の強化：庁舎及び整備場等の勤務環境の整備）	238	-	238	133	88	15	88	-	88	77	-	11	②	
防衛省	自衛隊の活動基盤や災害への対処能力の強化等 （人的基盤の強化：空調設備の整備）	38	-	38	34	0	3	0	-	0	0	-	-	②	
防衛省	自衛隊の活動基盤や災害への対処能力の強化等 （施設の整備：佐賀駐屯地（仮称）の整備）	380	-	380	186	193	0	193	-	193	193	-	-	②	
防衛省	自衛隊の活動基盤や災害への対処能力の強化等 （施設の整備：各駐屯地・基地等の通信網及び電気・水道設備等の整備（埋設化・複ルート化））	83	-	82	33	45	4	45	-	45	36	-	9	②	
防衛省	自衛隊の活動基盤や災害への対処能力の強化等 （施設の整備：F－35の運用に係る施設の整備（飛行指揮所、格納庫等））	50	-	50	18	31	0	31	-	31	28	-	3	②	
防衛省	自衛隊の活動基盤や災害への対処能力の強化等 （施設の整備：その他）	191	-	191	147	33	9	33	-	33	29	0	2	②	翌年度繰越額については、令和7年3月末までに契約済み
防衛省	自衛隊の活動基盤や災害への対処能力の強化等 （自衛隊の災害対処能力の強化：災害対処器材、非常用発電機、UAV等の整備）	22	-	22	0	19	2	19	-	19	18	-	0	②	
防衛省	自衛隊の活動基盤や災害への対処能力の強化等 （自衛隊の災害対処能力の強化：基地防災対策等）	20	-	19	11	8	0	8	-	8	6	0	0	②	翌年度繰越額については、令和7年12月末までに契約済み
防衛省	自衛隊等の安全保障環境の変化への的確な対応 （自衛隊の運用態勢の早期確保：航空機及び艦船の運用態勢の早期確保による対処能力の向上）	1,863	-	1,862	1,859	3	-	3	-	3	3	-	-	②	
防衛省	自衛隊等の安全保障環境の変化への的確な対応 （自衛隊の運用態勢の早期確保：新たなドローン対処器材の導入）	57	-	57	-	55	1	55	-	55	54	-	0	②	
防衛省	自衛隊等の安全保障環境の変化への的確な対応 （自衛隊の運用態勢の早期確保：その他）	1,052	-	1,051	999	38	13	38	-	38	37	0	0	②	翌年度繰越額については、令和7年3月末までに契約済み
防衛省	自衛隊等の安全保障環境の変化への的確な対応 （米軍再編の着実な実施：空母艦載機の移駐等のための事業）	1,377	-	1,377	341	1,035	0	1,035	-	1,035	943	91	0	②	翌年度繰越額については、令和7年3月末までに契約済み
防衛省	自衛隊等の安全保障環境の変化への的確な対応 （米軍再編の着実な実施：普天間飛行場の移設）	835	-	834	485	349	-	349	-	349	346	2	-	②	翌年度繰越額については、令和7年3月末までに契約済み
防衛省	自衛隊等の安全保障環境の変化への的確な対応 （米軍再編の着実な実施：嘉手納以南の土地の返還）	1,068	-	1,068	251	816	0	816	-	816	486	304	25	②	翌年度繰越額については、令和7年3月末までに契約済み
防衛省	自衛隊等の安全保障環境の変化への的確な対応 （米軍再編の着実な実施：緊急時の使用のための事業）	27	-	27	9	17	0	17	-	17	17	-	-	②	

（注 1）補正予算に計上した事業のうち主要な事業と位置付けているものについて掲載している。

（注 2）各欄の金額は補正予算で計上したもののみを対象として記載している。

（注 3）「補正予算額」は億円未満を四捨五入し、「移替等増減額」、「歳出予算現額」、「支出済額」、「翌年度繰越額」、「不用額」及び「前年度繰越額」は億円未満を切り捨てているため、補正予算額と歳出予算現額が同額の場合でも金額が一致しない場合がある。

また、億円未満の端数がある場合は「0」と、皆無の場合は「-」として表示している。

（注 4）令和6年度決算の支出済額等の計数は、各府省等において類型欄に記載の以下の類型により整理したものであり、令和7年度決算の支出済額等の計数は、繰越予算として区分し支出しているものである。

- ①：既定予算から順次支出しているもの。
②：既定予算とは別の区分により支出しているもの。
③：予算が補正予算のみのもの。